再生の道

再生の道 公認

尾花山かずや

技術で道を拓く

1 政治行政のデジタル改革
2 新産業創出の促進
3 医療・介護連携の強化
4 安心・安全なインフラの再構築
5 挑戦できる教育と教職員支援

技術で道を拓く

少子高齢化、医療の逼迫、インフラ老朽化――
私たちは静かに確実にこれらの危機に直面しています。分配か成長かという二者択一を超え、課題を解決するエンジンとなる、新産業創出やデジタル技術活用を軸とした成長戦略が必要です。そのためには、意思決定の「見える化」を進め、情報技術を使った意見調整や行政手続きの効率化を通じて、政策決定プロセス自体を改革することが不可欠です。これにより構造的な課題を克服し、持続可能な経済基盤を築き、教育や福祉を次世代に繋ぐことができます。ともに誇れる社会を作りましょう。

プロフィール

データサイエンティスト（データ活用・業務改革の専門家）。1982年生、武蔵野市在住、一児の父。東工大院生命理工学研究科修了。コンサルティング企業では戦略立案支援、ベンチャーで事業開発、製薬企業で生産性改善やイノベーション推進を実践。著書『データ分析失敗事例集』。社会課題が停滞するのは、選ぶことが難しい二者択一の“綱引き”構造に原因があります。テクノロジーでその構造自体を変え、対立や停滞を超えた新しい答えを導き、都民の暮らしと未来をより豊かにします。

HP

私も応援しています!!　再生の道 代表 **石丸伸二**